

山形県の古木・名木 No.54

遍照寺の大イチョウ (へんしょうじのおおいちょう)

長井市横町 14-8 遍照寺内

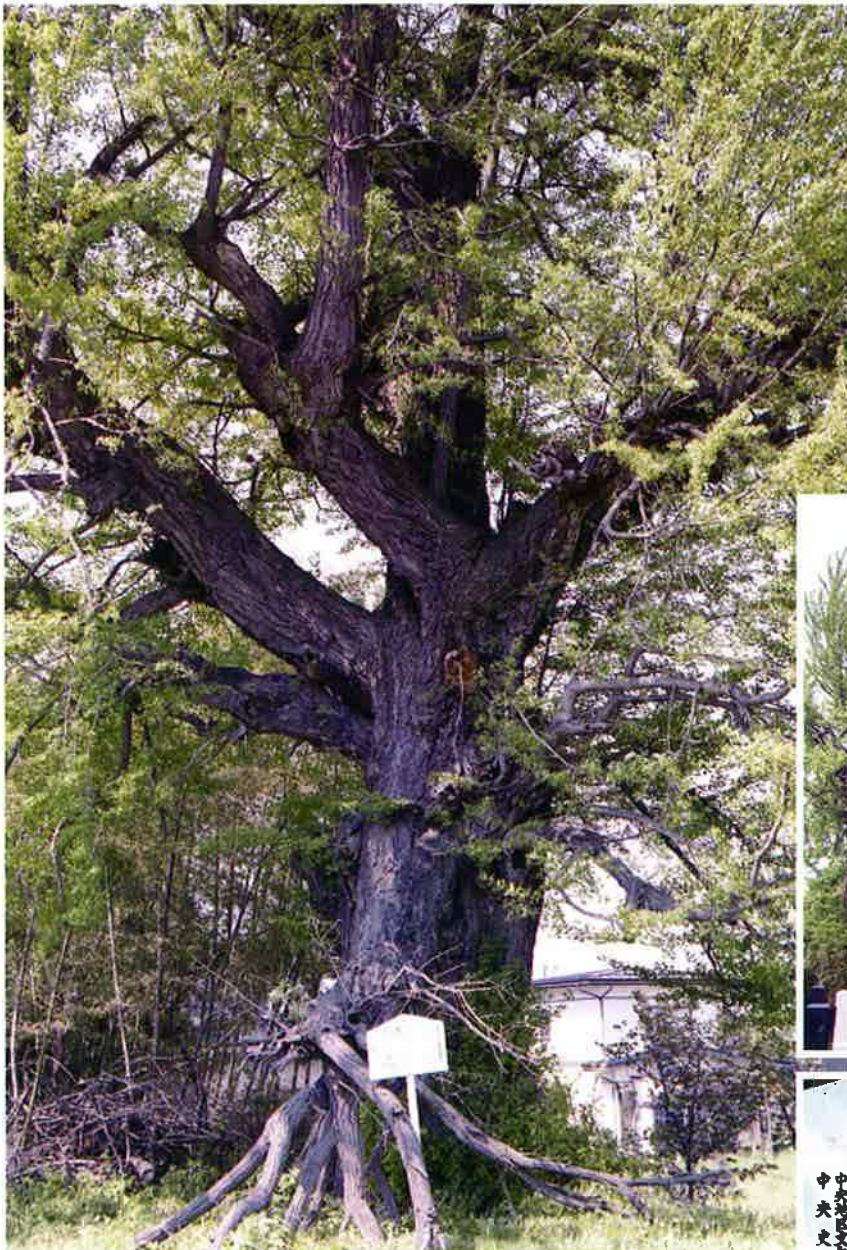
このイチョウは、遍照寺境内にあり、昭和48年5月22日に市指定天然記念物に指定されている。

目通り6.2m、根廻り10.66m、高さ26.9mあり、十二本の枝が張り出して大木をなし、第一枝には「乳(気根)」が生じている。

樹齢は、六百年近い古木であるが、樹勢は旺盛で昭和51年の秋の台風で大枝にかなりの被害を受けたが、全貌は変わっていない。

〔山形県森林協会〕

(案内略図)



遍照寺の大イチョウ
長井市指定天然記念物
目通り 六・二〇メートル
根廻り 一〇・六六メートル
高さ 二六・九〇メートル
樹齢 約五十二〜五三〇年と推定
《東北(山形)県指定天然記念物》
十二本の枝が張り出して大木を
なしており樹勢は(他)と異なり
がまじている。このイチョウは
遍照寺の中興開山僧上人(一三
九九年一四七五没)が植えた木
だと考えられており、約六百年に
近い古木であるが、樹勢は旺盛で
昭和五十二年秋の台風で大枝に
かなりの被害を受けたが、全貌は
変わっていない。
山形県森林協会
中央支会

【森林やまがた78号(2003年9月)記載】